

通 告 順	議席番号	通 告 者
1	17	佐藤アヤ
<p>1 本町の健康増進・健康寿命の延伸に向けた取り組みについて</p> <p>本町の健康増進・健康寿命の延伸に向けた取り組みについて3点伺う。</p> <p>(1) 町民に対して健康増進への意識づけが必要と考えるが、その取り組みはいかがか。</p> <p>(2) 町民が運動しやすいまちづくりの整備は必要と考えるがいかがか。</p> <p>(3) 小・中学生の頃から健康、食育についての教育が必要と考えるがいかがか。</p> <p>2 通学路の安全対策について</p> <p>通学路の安全対策について2点伺う。</p> <p>(1) 亘理小学校周辺は「ゾーン30」(最高速度30km規制)になっている。今後、本町の学校周辺全部に推進してはどうか。また、通学路の安全対策の取り組みはいかがか。</p> <p>(2) 本町の小学生で自転車で通学している児童は何人か。また、その安全対策はいかがか。</p>		

通 告 順	議席番号	通 告 者
2	14	鈴木邦昭
<p>1 臨時災害FM放送について</p> <p>東日本大震災に伴い開局した本町の臨時災害FM局「FMあおぞら」が、国からの緊急雇用創出事業の補助金でまかなっていたが、本年3月末で期限を迎え閉局となる。地域ラジオ放送としてコミュニティ局へ移行する場合、本町として財源支援の考えは。</p>		

2 ペット火葬炉施設の建設について

現在、家族の一員として本町でも増えているペット。家族同様に暮らしているペットが亡くなった時のため、本町にもペット用の火葬施設が必要と考えるが、建設についての考えは。

3 企業誘致について

- (1) 本町で誘致する企業の調査方法は。
- (2) 誘致交渉などの支援を行う企業立地推進員を募集しては。

通告順	議席番号	通告者
3	6	高野進

1 地方公会計について

平成26年に総務大臣名で「今後の地方公会計の整備促進について」、固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした財務書類の作成に関する統一的な基準が示された。

平成27年に各地方公共団体において、統一的な基準による地方公会計の整備に取り込まれるよう、総務省自治財政局長名で県を通じて要請があった。

具体的に、何がどのように変わるのか。

2 わたり温泉島の海の営業成績について

- (1) 平成27年度の決算見通し（見込み）を伺う。
 - ① 営業日数、利用客数
 - ② 利用収入（食事料・入浴休憩料・使用料ごと）
 - ③ 管理運営費（職員人件費・運営費ごと）
- (2) 経営状況が把握しやすい、損益計算書を作成してはどうか。

3 「検討します」の検討結果について

- (1) 「4～5月の連休中の図書館開館日を増やしては」の質問に、答弁は「年度内に検討していきたい」の検討結果は。

(2) 「津波浸水区域の除草を」の質問に、答弁は「空き家等対策推進特別措置法の推移を見守り、検討していきます」の検討結果は。

通告順	議席番号	通告者
4	12	大槻和弘

1 被災者の医療費一部負担金・介護保険利用料免除の継続について

東日本大震災の被災者医療費一部負担金などの免除措置の2016年度の継続についての検討結果はどうなったか（国民健康保険医療費一部負担金、後期高齢者医療医療費一部負担、介護保険利用料）。

2 震災5年を迎え上水道の今後の対応について

- (1) 上水道の耐震化計画と進捗状況はどうなっているか。
- (2) 震災を受けての課題と対応について。特に、広域水道復旧までに日時を要したが、応急給水を含め町民への対応に今後どう生かすのか。

3 新庁舎建設について

防災広場の活用について、災害時の支援活動や一時避難所のためのスペースとしているが、災害時の断水に備え、地下に耐震貯水槽（飲料水）を設置して有効活用してはどうか。

また、避難者および職員のための食料等の備蓄倉庫も庁舎建設時につくるべきではないか。

通告順	議席番号	通告者
5	1	鈴木 高行

1 第5次総合発展計画について

(1) 公共ゾーン周辺の市街地形成をどのような手法で整備を図っていくのか伺う。

また、公共ゾーン周辺、東、西、北地域は農業振興用地の第1種指定地であるが、指定解除にはどのような方法があるのか。そして、どのぐらいの年数がかかるのか伺う。

(2) 大規模災害（集中豪雨、河川の氾濫）により、公共ゾーン周辺が浸水した状況を想定した場合、防災活動拠点となる役場庁舎とのアクセス道路の確保について伺う。

(3) 公園整備の考え方と地域のバランスについて伺う（公園全体について）。

2 児童・生徒の不登校といじめの状況、対策について

町内小中学校の不登校・いじめの現状と、各校に対する指導と町教委としての対策について伺う。

通告順	議席番号	通告者
6	3	小野 一雄

1 災害公営住宅の諸問題について

災害公営住宅入居後の諸問題について当局の見解を伺う。

(1) 戸建て住宅の一部に日当たりが悪く、部屋が暗い箇所がある。部屋の修繕、改修をすべきでないか。

(2) 環境条件の悪い住宅は家賃を減額するなど、条例の改正をすべきでないか。

(3) 入居者が別の災害公営住宅への転居を希望する場合は、どのような手続きを要するのか。

2 交通事故防止について

防災集団移転団地の江下団地周辺で交通事故が多発している。事故防止対策について伺う。

- (1) 集団移転後、住民の生活を守るために町はどのような取り組みをしてきたのか。
- (2) 交通の安全を守るための道路標識の不足が見受けられる。設置する考えはあるのか。
- (3) 団地内の各道路に優先道路を設定してはどうか。

3 亘理駅の改良について

J R常磐線、浜吉田以南の再開が予定されている。また、役場庁舎新築などによって将来、亘理駅利用者の増加が予想される。これらを踏まえ以下について伺う。

- (1) 上下プラットホームにエレベーターの設置について、J Rとの協議はその後どのように進展したのか。
- (2) 亘理駅エレベーター整備基金を創設し、早急に設置計画を図るべきではないか。
- (3) 浜吉田以南の再開に向けて、J R側の亘理駅構内の線路等の改修工事が考えられる。これに合わせ、上り線側に設置してある古くなった広告看板（亘理町観光協会）の改修整備をすべきではないか。

通告順	議席番号	通告者
7	13	百井いと子

1 地方創生における亘理町の活性化について

地方に人がとどまり、希望通りに子どもを持てる社会へ変わるための戦略として、国は「地方創生」に重点を置いている。地方活性化策の最大の手段として観光地域づくりに力を入れており、地方の観光対策事業に様々な支援策を講じている。そこで以下の点について伺う。

- (1) 亘理町においても魅力あふれる観光地づくりを進めるためには、観光メニューの開発が必要と考えるがいかがか。

- (2) 現在、最も力を入れている観光メニューは何か。
- (3) 交流人口拡大に向け、どのような観光戦略を考えているか。
- (4) 亘理町におけるパークタウン構想と観光戦略をどのような形でマッチングさせていくのか。
- (5) 他地域との差別化を図るため、地域資源の明確化や情報の収集、活用、観光客の実態や観光目的の把握などが考えられる。亘理独自の観光計画立案に向け、「観光振興ビジョン」を作成すべきであると考えているがいか